

入社してから一年目を迎えるとして

「平成6年度第二回若手技術者セミナーに参加して」

大 深 久 志

私が新入社員として会社に入り、はや一年が過ぎようとしています。学生時代はのんきに暮らしておりましたので、自分は社会人としてやっていけるのかどうか少々心配でしたが、なんとか今まで無事にやってこれた気がします。

今まで振り返ってみると仕事の内容が、初めてのことが多かったせいか（特にボーリング調査等）新鮮に感じたことが多く、楽しい思い出が多かった様な気がします。ただ解らないことも多数ありましたので、悩んだこともあります。しかしながら最近は、多少仕事に慣れてきた感じがします。そうなると私の会社には、同期の新入社員が同じ支店にはおりませんので、他の会社の新入社員はどんなことをしているのだろうと思うようになりました。そこで、日頃の仕事上での疑問点もありましたので1/12~1/13にかけての「若手技術者セミナー」に参加させて頂きました。

セミナーにおいて印象が強かったのは、懇親会と二日目のパネルディスカッションでした。懇親会においては、普段なかなか会う機会がない、他の会社の同期の人や先輩の方々と仕事のことやそれ以外のこと

などいろいろと話すことができましたので、貴重な体験でした。

パネルディスカッションにおいては参加者が、パネラーの方々に普段疑問に思っていることをそれぞれ専門別に質問するという形式であったためか様々な質問がなされ、しかも自分と同じ様な立場にある人がほとんどでしたので、自分も感じていた質問、悩みが多くなされ、かなり自分のためになってしまったと思います。特に普段抱いている疑問、悩みとして技術的なことや試験についてはもちろんですが、現場においての人間関係などの質問も出ましたので、幅広く自分の疑問点等に対して考えることができたと思います。セミナーは二日だけでしたが収穫は大きかったです。

まだ入社して一年も経っておらず、これからまだまだ、やるべきことや習うべきことが山積みの状態ですが、これからもなんとか自分なりにがんばろうと思っております。

（㈱東建ジオテック）